



## 『キャリア』について考える

例年ですと、『職場体験学習』を実施し、各事業所へ実際に行き、仕事を体験しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症のため残念ながら実施できませんでしたので、その代替として、1月27日(木)に、2年生の生徒を対象とし、様々な職業の方のお話を聞く『職業講話』を実施しました。



『職場体験学習』の良さは、仕事を実際に体験することで、その仕事のやりがい

はもちろんのこと、大変さについても身をもって知ることができることですが、逆に一つの職業しか知ることができません。今回の『職業講話』では、7つの職業(事業所)の方にお越しいただき、その中から生徒たちが選択した3つの職業について、お話をお聞きすることができました。

生徒の皆さんはどれくらい職業を知っているでしょうか。ご家族の職業や、自分たちが生活の中で関わりがある職業は知っているでしょう。でも実際の社会には本当に多くの職業があります。できるだけ多くの職業を知っておくことは、目標を考えたり、それまでの過程を考えたりする、つまり「進路」を考える際に有用となります。今回の講話だけでなく、『13歳のハローワーク』という本やウェブサイトもありますから、視野を広げて様々な職業を知っていけるとよいです。本校の図書室には、他にも職業に関する書籍がたくさんあります。是非読んでみてください。

さて、『キャリア教育』という言葉を目にしたことがあると思います。文部科学省においては、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」と定義されています。また、ここで言う『キャリア』は、「個々人が生涯にわたって遂行する様々な立場や役割の連鎖及びその過程における自己と働くこととの関係付けや価値付けの累積」を指しています。難しいですね。少しかみ砕いて説明してみます。

生徒の皆さんは、これから多様な社会を生きていくこととなりますが、その際に、一人一人が自分のことを理解し、生活や行動を管理し、社会や様々な他者(人)とより良く関わりながら、様々な問題を解決し、『働くこと』の意義や、自分の立場や役割を理解しながら、有用感を感じながらしあわせに生きていくことが大切です。そしてそれを目指すのが『キャリア教育』です。

ですから、進学先や就職先を考えることは、人生においてとても大切なことですが、それだけが『キャリア教育』ではありません。まだまだわかりにくいと思いますので、これからの様々な授業や教育活動の中で、先生はもちろんのこと、仲間たちとも一緒に考えてください。

キャリア教育の中で育みたい、主要な『4つの能力』は以下の通りです。

- ① 人間関係形成・社会形成能力    ② 自己理解・自己管理能力  
③ 課題対応能力    ④ キャリアプランニング能力    ※このことも順次考えてください。

話が戻りますが、今回『職業講話』でお世話になった事業所は、以下の通りです。(敬称略)

**海上保安庁 中部電力 百五銀行 社会福祉協議会 銀峯陶器 日本旅行 ネリヤカナヤ**  
感染症対策をしっかりと行った上での実施でしたが、ご協力頂いたことに心より感謝します。



## 来年度の修学旅行について

先日、来年度の修学旅行に関して、教育委員会から以下のような指示がありました。

- 実施時期は、原則、5月または6月とする。
- 日数は、原則、2泊3日とする。
- 移動は、貸し切りバスを使用することとする。目的地は、貸し切りバスで移動可能な範囲とする。なお、移動範囲については、生徒の身体的負担等を考慮すること。
- 目的地、及び宿泊地については、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、感染リスクの低い場所に設定する。

※ なお、今後の感染状況によっては、変更・中止の要請をする場合もあります。

本校では、東京方面への修学旅行を予定していましたが、残念ながら変更する必要があります。

修学旅行は、生徒たちにとって一生の思い出となる大切な行事ですので、学年全員で心を通わせ、楽しく充実した旅行となるよう、学年の教師を中心に、再度目的地や行程を練り直しています。

良い旅行となるよう最善を尽くします。はっきりしたことが決まり次第お知らせいたします。

## コロナウイルス感染症対策

残念なことです、市内においてもコロナウイルスの感染状況が拡大しています。学校においては、これまで以上に感染症対策をしっかりと行っていきます。各ご家庭におかれましても、ご協力をお願いいたします。体調等に不安がある場合は、登校を控えるようお願いいたします。